

抗がん剤プロトコール 届け票

申請日	2017年6月28日	
申請者	所属科: 外科	医師名: 三宅 泰裕
抗がん剤プロトコール内容		
略名	XELIRI+BV療法	
適応臓器名	治癒切除不能な大腸癌	
薬剤名	アバスチン点滴静注(一般名:ベバシズマブ) イリノテカン塩酸塩点滴静注液(一般名:イリノテカン塩酸塩(CPT11)) ゼローダ錠(一般名:カペシタビン錠)	
注意点	各薬剤の添付文書に順ずる	
用法・用量・投与スケジュール		
3週間(21日間)を1サイクルとして以下の投与を繰り返す day1 生理食塩液100mL ベバシズマブ 7.5mg/kg 90分 点滴静注 注)初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行ってもよい。2回目においても忍容性が良好であればそれ以降の投与は30分間投与することができる。 生理食塩液100mL パロノセトロン塩酸塩0.75mg デキサメタゾン注射液6.6mg 30分 点滴静注 生理食塩液250mL イリノテカン 200mg/m ² 90分 点滴静注 day1(夕)~day15(朝) ゼローダ錠300mg 1200mg~2100mg/回 1日2回 内服 補足 イリノテカンの副作用(下痢)対策として以下の経口アルカリ化薬の投与も考慮する。 炭酸水素ナトリウム(重曹) 3g 分3 毎食後 day1~day4 ウルソデオキシコール酸100mg 3錠 分3 毎食後 day1~day4		
Evidence	ランダム化臨床第 I / II 相試験(BIX study)	
備考		
がん化学療法委員会承認日: 2017年 月 日		